

平成 25 年 6 月 定例 総 社 市 議 会 一 般 質 問 通 告 者 一 覧 表

発言 順位	氏 名	大 項 目
1	頓宮美津子	1 企画部門の設置について 2 環境行政について 3 教育行政について
2	村木理英	1 自主防災組織率向上について
3	秋山 律 郎	1 新規政策について 2 定住推進特区について 3 そうじゃ吉備路マラソン、総社芸術祭などの全国へ発信する事業について 4 ユニチカから寄付された土地に関連して 5 職員給与の削減について 6 計画中で未実施の事業について
4	津神謙太郎	1 通学路の安全対策について 2 入札制度について 3 雪舟生誕地公園について
5	赤澤 康 宏	1 市長の政治姿勢について 2 高齢者福祉について
6	大熊 公 平	1 市長の政治姿勢について 2 TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）について 3 地域コミュニティ、コミュニケーションについて
7	萱原 潤	1 北の吉備路について 2 総社芸術祭について 3 鬼城山について
8	難波 正 吾	1 市長の政治姿勢について 2 経済政策について 3 文化政策について
9	加藤 保 博	1 公共施設について 2 通学路の安全対策について
10	丹下 茂	1 総社芸術祭について 2 市長の政治姿勢について 3 高齢者・障がい者対策について 4 市民の健康管理について
11	荒木 勝 美	1 市長の政治姿勢について 2 教育問題について
12	片岡 茂 夫	1 市長の政治姿勢について
13	根馬 和 子	1 子育て支援について 2 まちづくりについて 3 市の花について

《 頓 宮 美 津 子 》

再生可能エネルギーについて

問 福島原発以降関心が高い、小水力発電を県が十二箇郷用水に実証実験のために設置した。実験が終了後、費用対効果を考えた上で総社市として設置の考えはあるか。

答 県からのリースだと三百万円かかり、発電能力的にも小さい。再生可能エネルギー

は重要な課題だ。今後の結果で判断したい。（市長）

平成25年度農業危害防止運動の実施について

問 今年度も重要かつ詳細な内容になっている。どのよう

に市民に周知徹底するのか。

答 広報紙やHP、またポスターも掲示したい。（市長）

再三通知が来ている。薬を撒く場合でも、日時、薬品名等

を通知・告示看板等の設置が必要である。学校や公園など

公共施設等の取組はどうか。

答 学校では一旦教育委員会

に通知し、薬の散布の必要性を確認している。散布を極力控え、公園等も安全に努めてまいりたい。（市長）

カーの役割は大きいですが、本市における活用状況はどうか。

答 県の事業で、5月開始で6件の事例がある。様々な面で効果は大きい。役立てていきたい。（教育長）



農業危害防止運動ポスター

《 村 木 理 英 》

自主防災組織率向上について

問 防災だけではなく、防犯灯の設置など、安心・安全のまちづくりにまで範囲を広げる考えはないか。

答 自主防災組織率の向上のため、市職員が自治会等に出向き対策を講じている。防犯灯に関しては、本市は夜間暗い場所が多く、安全性に欠け

ていると認識している。そのために夜間照明計画を作り、平成26年度から防犯灯を増設していく。（以下市長）

問 ゲリラ豪雨による床下浸水対策として、雨水タンク等の設置について助成金の考えはないか。

答 必要に応じて考える用意がある。



平成 24 年度 防災訓練（山手小）

答 現在の運動会形式を見直し、地域の実情に応じた訓練を目指していく。

《 秋 山 律 郎 》

定住推進特区について

問 市長の考える定住推進特区とは何か。

答 人口減が進んでいる昭和地区、西部地区に対して、税制面で優遇措置をするのではなく、そのエリア全体の環境、たとえば新築に対するものなどに対して何らかの補助をしていくようなことを考えている。（市長）

ユニチカから寄付された土地について

問 この土地については前市長の時は医療ビレッジ用地として、片岡市長は県立の特別支援学校の用地として誘致活動をを行うなど紆余曲折があった。最終的には企業誘致という、私は最善と思う形で土地利用が決着した。市長の今の率直な感想はどうか。

答 感謝している。（市長）

計画中で未実施の事業について

問 刑部三須線の整備について、今まで財政的な理由で着手出来ないと言われてきたが、重要性は認識しているか。

答 本市は南北道の整備が遅れており、この道路を整備することは重要だと思っている。東西道の幹線沿いには住宅、店舗も集積してきており実施について再考する。（市長）



ユニチカから寄付された土地